


受賞者氏名	川上 忠重	
所属	理工学部機械工学科 総長室付大学評価室長	
受賞年月日	2023年3月18日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	日本高等教育開発協会	
受賞名	2022年度日本高等教育開発協会賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>2022年度は、下記のマイクロ・ミドルおよびマクロレベルの学内外における教育活動に関する活動が受賞に対して評価された。</p> <p><b>【学内】</b></p> <p><b>マイクロレベルの活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆学科のFD委員として学部でのFD委員会に参加し、学部での各種アンケートを利用した教育改善の方向性と組織的な取組みについて、具体的な3ポリの観点からの提案を行った。</li> <li>◆学外のFD・SDに関する養成講座等に参加し、自身の高等教育者及びFDerとしての能力開発に努めた。</li> </ul> <p><b>ミドルレベルの活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆全学DXイニシアティブプロジェクト会議のメンバーとして、DXを活用した(ディプロマサプリメント)に関する検討を、FDと大学評価の観点からサポートを行い、DPの達成に向けた「学生自身の省察」と組織的な学部・学科の自己点検・評価の連関を踏まえたDXの活用を、出来るだけ汎用的な使い易い「見える化」を含めて実装に関する提案に寄与した。</li> </ul> <p><b>マクロレベルの活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆総長室付大学評価室長として、「ポストコロナ禍」に向けた第4期認証評価での「質保証」に関する指針を、迅速に幅広く展開・提供した。</li> <li>◆全学オンライン化システム構築検討チーム座長として、オンライン化授業の運営方針の策定、通信教育部メディアスクーリングと通学課程オンデマンドコンテンツの相互活用、授業目的公衆送信補助金制度の適切な運用、正課授業における新たなオンデマンド授業の要件およびJMOOCへのコンテンツの提供等の検討を行い、学部長会議および研究科長会議等に提案を積極的に行った。</li> <li>◆大学執行部から構成される「全学質保証会議」メンバーとして、2023年度以降の全学的質保証の観点から、大学として必要な「内部質保証」に関する7つの検討事項(組織の効率、長所の伸長、自己点検委員会の質向上、FD/SDの応用及び学生参画)を、全学質保証会議に対して明確に提言を行い、関連する中期計画の骨子を策定した。</li> </ul> <p><b>【学外】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆一般社団法人日本私立大学連盟の「教育研究委員」および「FD推進ワークショップ運営委員」として参加し、大学教育の質向上に向けた提案を行った。また、同連盟の各種シンポジウムや研修等についてもサポート役の委員として貢献し、私立大学全体の教育向上に尽力した。</li> </ul>	